

令和年7年3月12日（水）

富山県ものづくり産業未来戦略 (R6.3改定版) の進捗状況 (詳細版)

富山県商工労働部

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

① 産学官連携による成長産業分野への技術開発の支援

○ **産学官オープンイノベーション推進事業** 8,229万円【新規・R⑥当初】 9,205万円【拡充・R⑦当初】
 成長産業分野及びサーキュラーエコノミーに関する研究会活動の実施や産学官連携による新製品、新技術の研究開発を支援

進捗状況

・R6年度採択件数：9件

令和7年度の予定など

・ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野及びサーキュラーエコノミーに関する研究会活動の実施
 ・新製品・新技術の研究開発支援(補助率)2/3以内(上限額)500万円 等

対象となる成長産業分野(下線は重点支援分野)

グリーン	<u>再エネ、水素・アンモニア、蓄電池、カーボンリサイクル・マテリアル、資源循環</u>
モビリティ	次世代自動車、航空宇宙
デジタル技術基盤	ロボット、デジタルインフラ、電気電子、半導体、情報処理

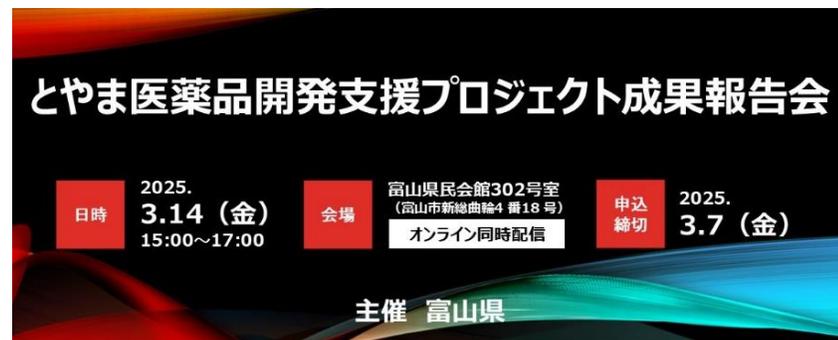
○ **若手研究者研究開発力強化プロジェクト** 2,600万円【新規・R⑥当初】 1,600万円【R⑦当初】
 将来の薬業界を担う若手研究者の育成支援のため、県内製薬企業の若手研究者が取り組む医薬品研究開発を支援

進捗状況

・R6年度交付決定件数：4件 交付決定金額1,499.9万円
 ・研究内容評価のための懇話会、成果報告会の開催等

令和7年度の予定など

・医薬品研究開発費の助成(補助率)1/2以内 (上限額)500万円
 ・研究内容評価のための懇話会開催等



とやま医薬品開発支援プロジェクト成果報告会

日時	2025. 3.14 (金) 15:00~17:00	会場	富山県民会館302号室 (富山市新総曲輪4番18号) オンライン同時配信	申込締切	2025. 3.7 (金)
----	----------------------------	----	--------------------------------------	------	---------------

主催 富山県

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

②ものづくり産業における富山モデルの創出

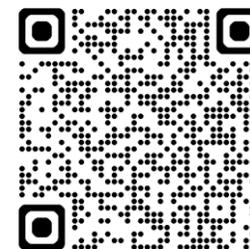
- **ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業 1,600万円【新規・R⑥当初】 1,600万円【R⑦当初】**
県内ものづくり産業におけるサーキュラーエコノミー(循環経済)の推進に向けた普及啓発やクリエイティブ人材を活用した異業種連携推進

進捗状況

- ・サーキュラーエコノミー連携推進コーディネーターの設置
- ・県内企業の産業廃棄物の視察（株）ミヤモリ【繊維】、（株）リッチェル、（株）トヨックス【プラスチック】）やアップサイクル事業を創出するための創造会議の開催

令和7年度の予定など

企業視察や創造会議、廃材展示会の開催等



詳細はこちら↑



1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

③ 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムや、とやまアルミコンソーシアム、とやまヘルスケアコンソーシアムのオープンイノベーションによる、研究開発プロジェクトの深化

○ 地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業 2億3,400万円【R⑥当初】2億1,247万円【R⑦当初】
 県内の産学官によるコンソーシアムを構築し、医薬品産業の振興や専門人材の育成を推進

進捗状況

- ・早期実用化に向けた医薬品の研究開発を推進：5件
 - ◀主な研究テーマ▶
 - 分散型臨床試験の実施に向けた臨床研究のデジタルトランスフォーメーション
 - 医薬品関連製造現場のDXによる生産・製造・労働生産性の向上
- ・全国の学生を対象にネクスト・ファーマ・エンジニア養成コースを実施：51大学134名受講
- ・県内医薬品メーカーを対象とした品質管理や品質保証に関する研修会
- ・BioJapan2024への出展、関西バイオビジネスマッチング等のマッチング機会への参加

令和7年度の予定など

- ・早期実用化に向けた医薬品の研究開発の推進
- ・「くすりの富山」を支える専門人材の育成・確保



がん患者さんの身体・精神状態を在宅で問診できる観察研究を開始（スマートフォンアプリの画面）



ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース（現地企業見学体験会）

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

○ アルミ産業成長力強化戦略推進事業 5,206万円【拡充・R⑥当初】 4,654万円【R⑦当初】

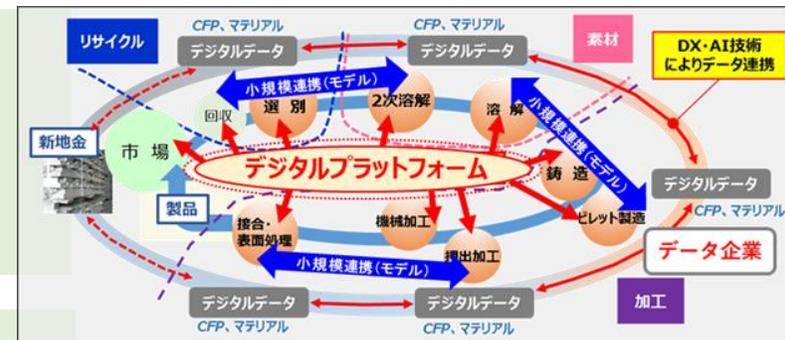
循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施

進捗状況

- ・アルミのグリーン化技術に関する研究開発：2件（各事業500万円）
- ・アルミバリューチェーン連携強化事業（小規模企業間連携）：5件（各事業100万円）
- ・県内外学生向けインターンシップの開催
- ・展示会等への出展、各研究成果報告会の開催

令和7年度の予定など

- ・循環型アルミ産業網のグリーン化に向けた取組み、アルミのサーキュラーエコノミーに関する取組み、人材育成事業、専任コーディネーターによるプロジェクト推進



○ ヘルスケア産業育成創出事業 5,665万円【拡充・R⑥当初】 4,660万円【R⑦当初】

ヘルスケア産業を育成するため、医療機器分野を対象に加え、付加価値の高い新製品の開発を支援

進捗状況

- ・R6年度採択件数：6件

令和7年度の予定など

- ・セミナー、介護施設等の現場見学会などの開催
- ・産学官連携による製品開発への助成（補助率）2/3以内（上限額）500万円等



セミナー



現場見学会

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

④ スタートアップ支援

○ とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業 6,100万円【R⑥当初】 5,700万円【R⑦当初】

進捗状況

- ・T-Startup企業6社を選定、約6か月間 専門家によるオーダーメイドの集中支援を実施
- ・第1回とやまスタートアップエコシステムサミット開催（約200名参加）
- ・資金調達セミナー、新規事業創出セミナー、T-Startup企業の成果発表会（第2回とやまスタートアップエコシステムサミット）の開催

令和7年度の予定など

- ・今後活躍が期待される起業家への専門家派遣等による支援
- ・県内のインキュベーション施設、民間企業、金融機関等の支援機関が有機的に連携する「とやまスタートアップ支援官民連携会議」を設立 等



○ とやまヘルスケアベンチャーイニシアティブ推進事業 350万円【新規・R⑦当初】

本県が強みを持つ医薬、バイオ、健康、美容等のヘルスケア分野におけるスタートアップ（ヘルスケアベンチャー）の発掘・誘致等を促進

令和7年度の予定など

ヘルスケアベンチャーとのミートアップ、ヘルスケアベンチャーと県内事業者とのマッチングイベントの開催等

○ イントレプレナー推進事業 400万円【新規・R⑦当初】

企業内資源等を活用したスタートアップやアトツギベンチャーの創出を図るため、イントレプレナー（社内起業家）を育成

令和7年度の予定など

企業内起業に意欲のある企業を対象とした新規事業創出プログラムの実施

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

⑤ 大学、県立試験研究機関・産業支援機関における推進体制の強化

- **大学・高専発シーズ加速化事業 500万円【R⑥当初】 500万円【拡充・R⑦当初】**
 県内の大学や高専が有する技術シーズを活用した企業との共同研究課題を支援し、県内企業への技術移転や新たな製品開発を推進

進捗状況

- ・令和6年度プロジェクト数：5件

令和7年度の予定など

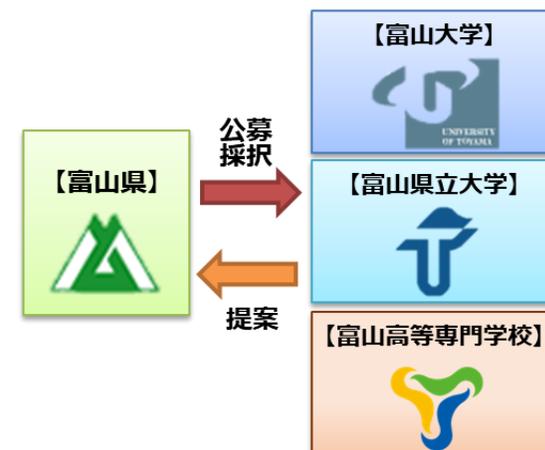
- ・ものづくり産業未来戦略における成長産業分野において、関連企業の事業からバックキャスト型で設定された、大学や高専の技術シーズを活用する共同研究プロジェクトを支援

- **新技術創出普及事業 960万円【新規・R⑦当初】**

県内ものづくり企業のサーキュラーエコノミーへの移行に向けて、県産業技術研究開発センターの専門性を活用し、県内ものづくり企業への技術支援や人材育成を実施

令和7年度の予定など

- ・サーキュラーエコノミーに関する技術研究
- ・サーキュラーエコノミーに関する研究会と人材育成の実施



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

① ものづくり産業の経営者・従業員のウェルビーイングの向上

- **ウェルビーイング経営推進事業 100万円【新規・R⑥当初】 100万円【R⑦当初】**
県民のウェルビーイング向上につなげるため、ウェルビーイング経営を周知するイベントを開催

進捗状況

- ・ウェルビーイング経営フォーラムを開催（県内企業経営者等約50名参加）

令和7年度の予定など

- ・県内企業の経営者等を対象にウェルビーイング経営セミナーを開催



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

② デジタル・バイオ等の先端技術を活用できる高度技術人材の育成・確保

○ 富山県立大学DX教育研究センター運営、情報工学部整備事業

産学官金の人材育成拠点となるDX教育研究センターの運営、令和6年4月に開設した情報工学部での人材の育成
12億6,888万円【R⑥当初】 14億7,963万円【R⑦当初】

進捗状況

- ・DX教育研究センターに、企業や自治体の職員が集まり勉強会等を行うコワーキングスペースを設置、社会人向けセミナー等の開催
- ・R6.4月開設の情報工学部の新棟整備など、教育・研究環境の更なる充実化
- ・産業界等のニーズを踏まえた多様なDX・デジタル人材育成

令和7年度の予定など

情報工学部の令和8年度新学部棟供用開始に向け、施設・研究機材の整備等を実施



情報工学部棟外観イメージ図

○ バイオ医薬品製造等人材育成事業 8,000万円 【新規・R⑦当初】

令和7年度の予定など

製薬企業におけるバイオ医薬品専門人材の育成を推進するため、県立大学に寄附講座を設置し、バイオ医薬品の製造やGMPに関する研究・教育を充実

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

③ リスキング支援などを通じた職業能力開発の充実

- **とやま人材リスキング補助金 1,200万円【拡充・R⑤11月補正】 1,400万円【R⑥11月補正】**
 人への投資の強化に向け、国の「人材開発支援助成金」と歩調を合わせ、県内企業が生産性向上や成長分野へのチャレンジ等を目的として行うリスキングの取組みを支援

進捗状況

・交付決定件数：203件 交付決定金額：1,104万円（令和6年4月～令和7年1月末現在）

令和7年度の予定など

支援対象：①事業主が教育訓練機関を活用して行う従業員のリスキング
 ②従業員個人の自発的リスキングを推進する取組み③eラーニング・通信制によるリスキング
 補助内容：受講料等75%補助、①のみ賃金：1,000円（1人1時間当たり）
 限度額：1社1年度当たり100万円

- **県立大学スキルアップ・リスキング支援事業 480万円【新規・R⑦当初】**
 企業の人材高度化に寄与するため、富山県立大学において、最先端の知見や実習を取り入れた講座や、個別企業からの要望に応える講座を実施

令和7年度の予定など

・社会人向け講座の開催
 ・リカレントコーディネーターによる産業界のニーズ調査



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

④ 女性活躍の推進

- 「中高生×富山で働く女性」交流促進事業 350万円【R⑥当初】
- 理工系分野にチャレンジ！「中高生×富山で働く女性」交流促進事業 350万円【拡充・R⑦当初】

進学・就職前の中高生にライフプランやキャリア形成について考えるにあたり、県内就職を選択肢の1つとしていただくために、中高生×富山で働く女性交流会等を実施

進捗状況

- ・中高生×富山で働く女性交流会の開催（県内在住の中高生計51名参加）
- ・交流会の様子や参加生徒が働く女性にインタビューした動画制作、県公式YouTube掲載

令和7年度の予定など

進学や就職前の中高生が自身のキャリアプラン等を考えるにあたり、理工系分野等での県内就職を選択肢の1つとしてもらうため、企業見学バスツアーや、富山で働く女性との交流会等を開催

- アンコンシャス・バイアス気づき発信事業 595万円【新規・R⑥当初】
 - アンコンシャスバイアス・アンバサダー強化事業 400万円【新規・R⑦当初】
- 職場や地域、学校教育におけるアンコンシャス・バイアスへの気づきとその解消に向けた行動を推進

進捗状況

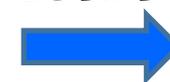
- ・出前講座の開催 3件
- ・アンコンシャス・バイアス解消事例の情報発信

令和7年度の予定など

- ・アンバサダーによる地域への普及啓発
- ・職場や地域でのアンコンシャス・バイアス解消事例の発信、学校等での出前講座の開催



交流会動画は
こちらから



特設サイトは
こちら

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○ 企業成長×女性活躍プロジェクト推進事業 790万円【R⑥当初】

女性活躍を推進するため、企業経営者向けセミナー・企業間交流会の開催や「とやま女性活躍企業」の認定数増加に向けた支援を実施

進捗状況

- ・企業魅力発信セミナー開催（参加者約300名）
- ・「とやま女性活躍企業」認定19社（R4～R6：76社）
- ・優れた取組みの横展開を図る事例発表会やワークショップなど企業間交流会開催（参加者約60名）
- ・女性活躍専門コンサルタントに相談できるワークショップ交流会（参加者約30名）



企業成長×女性活躍プロジェクトサイトはこちら

○ 女性の活躍促進官民連携事業 770万円【R⑦当初】

女性が働きやすい職場環境づくりを推進するため、官民が連携して「女性の活躍促進官民連携会議」を新たに設立し、優れた取組みの横展開を実施

令和7年度の予定など

- ・フォーラムの開催
- ・企業間交流会等の開催
- ・DEI企業成長塾の開催



女性活躍専門コンサルタントに相談できるワークショップ交流会

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

⑤ 外国人材の活用や多様な人材の確保・活躍の推進

○ 外国人材活用・定着促進事業 932万円 【新規・R⑦当初】

県内企業における高度外国人材等の活用・定着を促進するため、「とやま外国人材活用・定着支援デスク」を設置（現行の「とやま外国人材活用支援デスク」の機能を強化）

進捗状況

- ・外国人材活用セミナー、外国人材活用企業見学会の開催等

令和7年度の予定など

- ・外国人材の活用等に関する総合的な相談対応
- ・県が連携契約する人材紹介会社を通じたマッチング支援
- ・外国人材活用セミナーの開催、現地教育費用等への補助



○ 外国人材定着総合支援事業 690万円 【新規・R⑦当初】

外国人材の県内定着を図るため、企業が行う日本語習得や働きやすい職場環境整備などに対する総合的な支援を新たに実施

令和7年度の予定など

- ・以下の補助メニューにより、県内企業の取組みを支援
 - ①日本語習得サポート補助（補助率：1/2、上限額：15万円/社・団体）
 - ②外国人材地域交流促進補助（補助率：1/2、上限額：20万円/社・団体）
 - ③職場環境整備への補助（補助率：1/2、上限額：30万円/社・団体）

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○富山版「プロフェッショナル人材・副業兼業人材確保プロジェクト」4,240万円【新規・R⑥当初】7,810万円【拡充・R⑦当初】
 県の「プロフェッショナル人材戦略本部」を拠点に、県内金融機関等と連携し、県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材の活用を支援

進捗状況

成約件数（H28.2～R7.1）1,212件（うち、副業・兼業 107件）

令和7年度の予定など

- ・県内経営者向けに外部人材の活用促進を目的とするシンポジウム・交流会を新設
- ・副業・兼業人材を初めて活用する企業を対象とした、新たな補助金コースを設置

○アジア高度人材受入事業 1,891万円【R⑥当初】

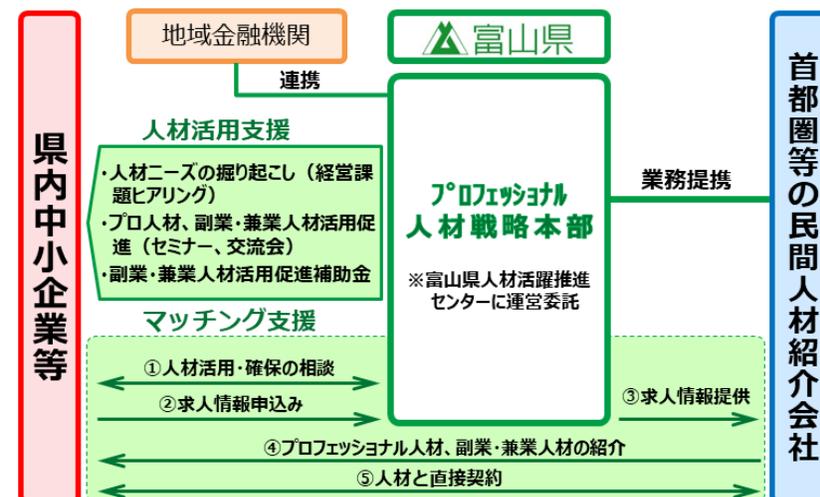
県内企業が生産性の向上やイノベーション等の課題に対応するため、高度な知識や技術を有するアジア諸国の理系人材の本県への供給ルートの確保し、高度人材の受入・県内定着を促進

進捗状況

参加企業の募集、学生との面接会の実施等

令和7年度の予定など

従来より幅広い国々から人材を獲得するため、複数の人材紹介会社が参加できるよう事業スキームを見直したうえで、「とやま外国人材活用支援デスク」事業と統合し、外国人材活用・定着促進事業を実施



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○とやまシニア専門人材バンク事業 2,199万円【R⑥当初】 2,199万円【R⑦当初】

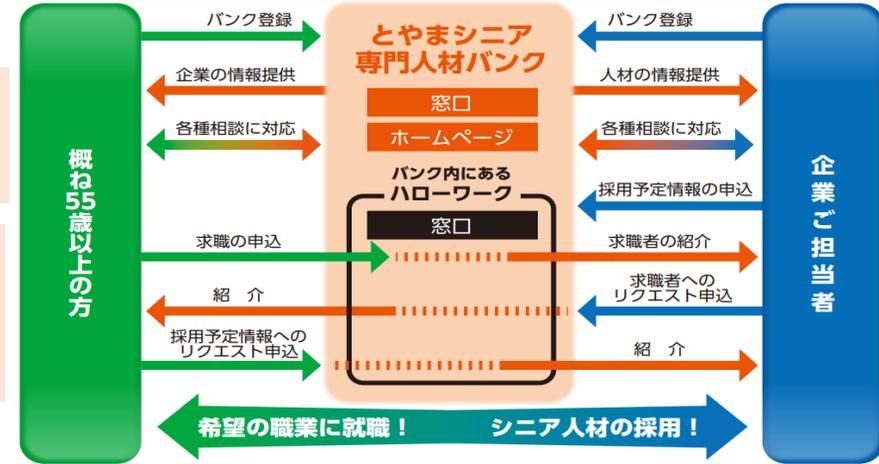
県内企業における高年齢者の活躍を推進するため、とやまシニア専門人材バンクを通じた専門的知識・技術を有する高年齢者と企業とのマッチングを支援

進捗状況

登録者数（R7.1現在）2,246名、就職件数（H.24～R7.1）6,098件

令和7年度の予定など

- ・ハローワークと連携した相談対応等による、高年齢者と県内企業のマッチング支援
- ・県内企業や関係団体等を個別訪問し、高年齢者が担う業務の切り出し支援



○障害のある学生のチャレンジトレーニング等事業 660万円【R⑥当初】 660万円【R⑦当初】

県内企業における障害者の就労を促進するため、ヤングジョブとやまにおいて職場体験等から就職後の職場定着まで切れ目ない支援を実施

進捗状況

登録企業(累計)62社 新規登録学生 8名 インターンシップ等実施10回（令和6年4月～令和7年1月末現在）

令和7年度の予定など

- ・障害のある学生に対し、インターンシップや職場実習を実施
- ・企業訪問等による就職後の登録学生及び企業担当者への職場定着支援を実施

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

⑥ 就職期の若者等へのアプローチの強化

○ 「就活ラインとやま」情報発信強化事業 1,700万円【新規・R⑥当初】

○ 富山の企業魅力発信プロジェクト事業 1,580万円【新規・R⑦当初】

就職先としての県内企業の魅力を学生に強く認識してもらえるよう、新たな企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま」による情報発信を強化

進捗状況

企業:1,191社、求人:1,133件、個人:1,391名(社会人281名、学生1,110名)、LINE登録者数:1,706名(社会人218名、学生1,488名)(R7.2末現在)

令和7年度の予定など

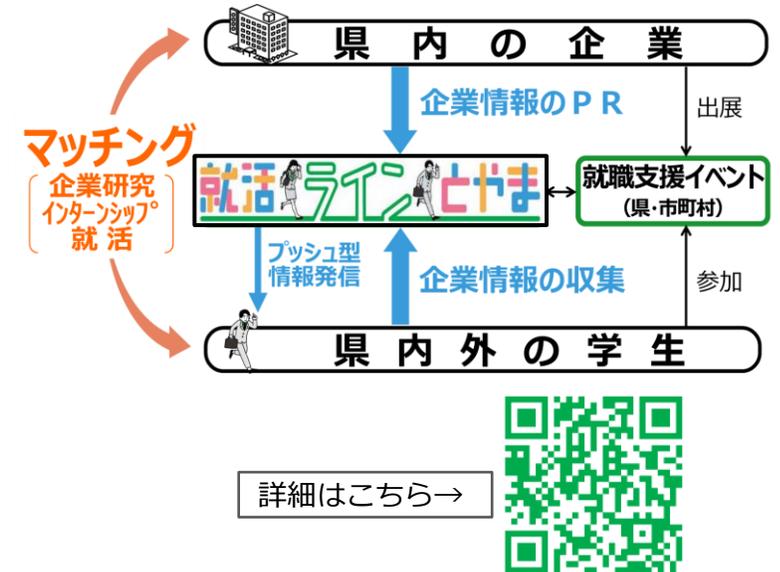
「就活ラインとやま」の活用促進や県内企業のインターンシップ開催を支援

○ 学生と企業の交流強化事業 640万円【R⑥当初】 640万円【R⑦当初】

県内外の大学生の県内就職を促進するため、学生と県内企業が直接交流できる機会を提供

令和7年度の予定など

- ・学生と県内企業若手社員との交流会 (全5回)
- ・県内企業バスツアー (全10コース)



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○ 帰ってこられ！就職応援助成事業 386万円【R⑥当初】 680万円【拡充・R⑦当初】 県外学生のUIターン就職を一層促進するため、就職活動に係る交通費を助成

進捗状況

・助成実績：212件(R7.2.末時点)

令和7年度の予定など

県外在住大学生等を対象に、県内での就職活動に要する交通費を助成
(補助率：1/2、上限額：2万円/回(2回まで))
※補助上限額を倍増(R⑥1万円→R⑦2万円)



【対象】 県外在住大学生
【要件】 県や局主催の就活イベント
インターンシップ
県内企業の採用・面接試験 に参加

最大 **2万円** (1万円/回)
を補助!

○ 富山県奨学金返還助成制度 612万円【R⑥当初】 2,906万円【R⑦当初】

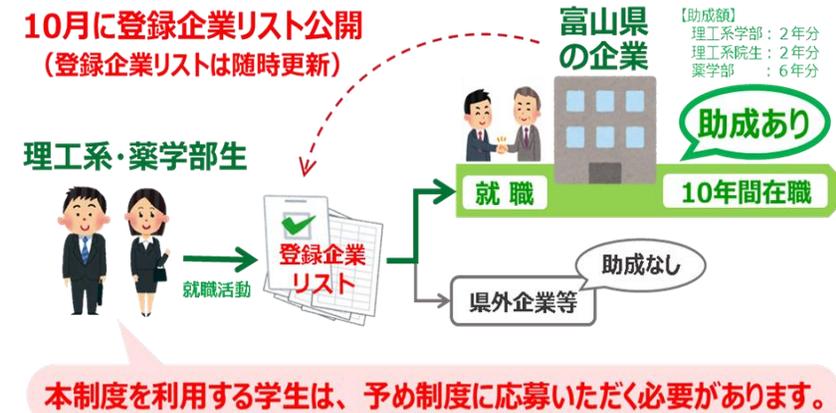
本県産業の発展を担う優秀な人材の確保を目的として、県内企業に就職した学生の奨学金の返還に対して、10年を基本として在職期間中に、県と企業が折半して助成

進捗状況

・助成実績：申請者101名(令和7年4月入社予定分まで)

令和7年度の予定など

引き続き、本制度について、県内外の理工系・薬学部生及び県内企業に広く周知し、県内就職の推進、定着に努める



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

⑦ 中高生及び大学生のものづくり職場体験等の機会充実

- **中高生ものづくり産業技術魅力探検事業 150万円【R⑥当初】 190万円【拡充・R⑦当初】**
 中高生を対象に県内でものづくり産業の理解を深めるため、県内企業や県立公設試の見学会等を実施

進捗状況

- ・令和6年度：中学校5校、高校1校において見学会を開催（生徒：518人）

令和7年度の予定など

- ・県内企業や県立公設試の見学会を開催



- **将来を担うものづくり人材育成事業 150万円【R⑥当初】 160万円【R⑦当初】**
 キャリア教育の充実のため、ものづくり企業から中学校への講師派遣や企業見学会等の取組みを支援

進捗状況

- ・令和6年度：中学校35校において講師派遣を実施（生徒：3,505人）

令和7年度の予定など

- ・中学校への講師派遣や企業見学会等の取組みを支援

3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

① 成長分野の企業、本社機能・研究開発拠点等の誘致

○ **企業立地助成金** 12億200万円【R⑥当初】 14億2,510万円【R⑦当初】
工場等の新增設に対して市町村と協調で助成金を交付

進捗状況

・R6年度：28件 8億5,130万円（R7.2.26現在 見込含）

令和7年度の予定など

・R7年度：44件 14億2,510万円（見込含）

○ **企業立地セミナー** 215万円【R⑥当初】 215万円【R⑦当初】
東京・大阪（隔年）・名古屋（隔年）でのセミナー開催による立地環境のPR

進捗状況

・R6年度：東京と名古屋で開催

令和7年度の予定など

・R7年度：東京と大阪で開催予定

○ **企業誘致戦略推進事業** 870万円【新規・R⑦当初】
企業誘致の戦略的な推進に向けた企業誘致推進会議の創設や誘致活動等を実施

令和7年度の予定など

・市町村や民間事業者と連携した企業誘致推進会議の創設、誘致活動の実施

富山県企業立地助成制度の概要

～ 企業立地を強力にサポート ～

1. 工場の新・増設に対する助成

工場新・増設、改装、設備・装置増設等を行うもの（※）
 ※ 富山県内において、富山県産業振興センター（以下「産業センター」）に申請し、審査を経て認定された工場立地計画に基づき実施するものとする。

対象企業	助成率	助成額	上限額
中小企業 （資本金：500万円未満）	10%	2億円	2億円
大企業 （資本金：500万円以上）	10%	5億円	5億円

※ 1. 工場の新・増設、改装、設備・装置増設等を行うもの（※）
 ※ 富山県内において、富山県産業振興センター（以下「産業センター」）に申請し、審査を経て認定された工場立地計画に基づき実施するものとする。

2. 研究開発の新・増設、研究開発等の雇用に対する助成

対象企業	助成率	助成額	上限額
中小企業 （資本金：500万円未満）	10%	1.5億円	1.5億円
大企業 （資本金：500万円以上）	10%	3億円	3億円



とやま企業立地セミナー

3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

② 販路開拓、ものづくり技術の発信

- **T-Messe2025ものづくり総合見本市開催事業 8,000万円【新規・R⑦当初】**
本県の優れたものづくり製品や技術を全国・世界に発信し、県内企業と国内外企業との商談機会を創出するため、「T-Messe2025富山県ものづくり総合見本市」を開催

令和7年度の予定など

- ・T-Messe2025富山県ものづくり総合見本市の開催（R7.10.30～11.1）
（Tの意味：Toyama、Technology、Trade、Teamの頭文字）

- **中小企業大都市圏販路開拓支援事業 418万円【R⑥当初】 409万円【R⑦当初】**
販路開拓マネージャーを配置し、首都圏等大都市圏の市場へのアプローチを支援

進捗状況

- ・R6年度：県内企業8社を選定し、販路開拓に関するアドバイスやマッチングを実施

令和7年度の予定など

- ・R7年度：新たに8社程度を選定し、支援を実施

- **中小企業成長応援ファンド事業 30億円【新規・R⑦当初】**

令和7年度の予定など

- ・県内の金融機関と県が一体となって中小企業成長応援ファンドを造成
- ・ファンドの運用益により、R8年度から中小企業の新事業展開や販路開拓等の取組みを支援



ものづくり総合見本市

3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

③ 県内企業のグローバルなビジネス展開や販路開拓の支援

○ ASEANビジネスサポートデスク設置事業 700万円【R⑥当初】 500万円【R⑦当初】
 県内企業の進出ニーズが高いベトナムに、「ビジネスサポートデスク」を設置し、本県中小企業の海外ビジネス展開を支援

進捗状況

・R6年度相談件数：276件（R7年1月時点）

令和7年度の予定など

・富山県ホーチミンビジネスサポートデスクにて県内企業のベトナムへの進出等を支援



富山県では、県内企業のベトナムビジネスを「ワン・ストップ」で支援する為、ホーチミンビジネスサポートデスクを開設しました。

富山県ホーチミンビジネスサポートデスクがワン・ストップで富山県企業のベトナムビジネスを支援します！

対象企業:富山県内に本社または事業所を有する事業者 費用:無料

①ベトナムでのビジネスのお悩みにオーダーメイドで支援します。
 ・ベトナムビジネスに関する進出アドバイス、相談対応、その他各種情報の提供
 ・富山県内企業とのアポイント仲介、現地企業の視察のアレンジ
 ・ご要望にあった技術提携パートナー、生産委託(OEM)又は生産受託パートナーの発掘

②ベトナムで開催される展示会等のサポート
 ・ベトナムで開催される各種展示会等の参加支援やフォローアップ支援

③富山県内の企業のベトナムビジネスサポートのための外部専門家の紹介
 ・法務・税務・会計・人材等の各種課題解決に向けた外部専門業者のご紹介

その他のサポートについては、お気軽にご相談下さい。

富山県ホーチミンビジネスサポートデスク
 日本国内連絡先 TEL 076-423-7111 〒930-8637 富山市環町通り1-2-26 北陸銀行(国際部 アジア窓口)
 ベトナム現地連絡先 TEL +84-28-7300-1013 Suit 1709.17th Floor, Saigon Tower, 29 Le Duan Street, Ben Nghe Ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam 北陸銀行 ホーチミン駐在員事務所

○ 富山県タイ・ベトナム・インド現地展示会等出典事業費補助金 200万円【R⑥当初】 200万円【R⑦当初】
 タイ・ベトナム・インドでの販路開拓を実現するため、現地で開催される展示会等への出展に要する取組を支援

進捗状況

・R6年度：1件（R7年2月時点）

令和7年度の予定など

・補助対象地域にインドを追加

海外展開したい県内事業者の皆様へ

タイ・ベトナムの展示会出展を支援します！

補助上限額 20万円 補助率 2分の1

特別付帯事業 タイ、ベトナムで開催される現地の展示会等への出展に要する取組を支援

申請期間 補助開始日(令和6年4月1日)以降(必ず前年度)まで

※補助対象経費:送料、送料、送料

補助対象経費:送料、送料、送料

申請先:富山県立国際交流センター

お問い合わせ:076-423-7111

富山県立国際交流センター

令和6年度タイ・ベトナム現地展示会等出典事業費補助金

補助対象経費:送料、送料、送料

補助対象経費:送料、送料、送料

申請先:富山県立国際交流センター

お問い合わせ:076-423-7111

富山県立国際交流センター

3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

○ **インド経済訪問団派遣事業 1,300万円【新規・R⑥当初】**

インドとの経済交流促進事業 555万円【新規・R⑦当初】

富山県インド経済訪問団のインド訪問を踏まえ、インドとの経済交流を促進

進捗状況

- ・富山県インド経済訪問団がインドを訪問（R6.12）

令和7年度の予定など

- ・ジェトロ富山での富山県インド経済デスクの設置
- ・県内企業のインド進出に関するセミナー等の開催
- ・在日インド大使館での県内産業等をPRする富山DAYの開催



○ **中国バイヤーとの商談成功事例創出事業 600万円【新規・R⑦当初】**

中国からバイヤーを招聘し、商談成約の可能性が高い県内企業とのマッチング・商談を支援

令和7年度の予定など

- ・中国バイヤーの選定、県内企業とのマッチング
- ・中国バイヤーの招聘、県内視察の実施
- ・商談の調整、支援

3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

④ 物流の効率性への支援と安定性の確保

○ **物流効率化実践モデル事業 1,050万円【R⑥.9月補正】**
トラック運転手の時間外労働規制強化等に伴う輸送能力の低下（物流2024年問題）に対応するため、業務効率化に向けた取り組みを行う事業者を支援

進捗状況
・申請件数：2件（R7年2月末時点）

○ **伏木富山港利用促進事業 3,760万円【R⑥当初】 3,760万円【R⑦当初】**
伏木富山港の新規利用や他港からの貨物のシフト、試験的な貨物輸送等を支援するインセンティブ制度により、伏木富山港の利用を促進

進捗状況
・トライアル輸送補助金：13件、荷主企業奨励金：11件、国内輸送助成：4件（R7年2月時点、申請ベース）

令和7年度の予定など
・ものづくり企業輸出促進補助金の補助対象に内貿貨物を追加



充実した支援制度(令和6年度) 伏木富山港

項目	対象	交付額	備考
1 トライアル輸送補助金(伏木富山港拠点化輸送奨励補助金)	新規輸送	100万円	100万円
	シフト	20万円	20万円
	2-5年度	100万円	100万円
	6年度	100万円	100万円
2 荷主企業奨励金	新規輸送	100万円	100万円
	シフト	20万円	20万円
3 国内輸送費助成制度	新規輸送	100万円	100万円
	シフト	20万円	20万円
4 ものづくり企業輸出促進補助金	新規輸送	100万円	100万円
	シフト	20万円	20万円
5 船社助成金	新規輸送	100万円	100万円
	シフト	20万円	20万円
6 物流業界振興の立地助成制度	新規輸送	100万円	100万円
	シフト	20万円	20万円

4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

① 中小・小規模企業のDX、GX支援

○ 中小企業トランスフォーメーション補助金 5億円【新規・R⑤11月補正】5億円【R⑥11月補正】

県内中小企業者等が、エネルギー使用量や機器稼働状況等を見える化し、DXやGXを通じた業務プロセスや事業構造の変革による生産性の向上を図る取組みを支援

進捗状況

- ・第1次募集 申請件数：297件 申請金額：9.6億円
- ・第1次募集 交付決定件数：140件 交付決定金額：4.2億円

令和7年度の予定など

- ・第2次募集 2/25（火）～7/31（木）

※1 ※6	事業内容※2、※5	補助額	補助率	
			通常	引上後※3
課題見える化	① 見える化 外部機関による診断等によりエネルギー使用量、二酸化炭素排出量、機器稼働状況等を見える化する取組み <small>※外部の専門家、コンサルタントによる診断・助言が必須</small>	上限 100万円 下限 10万円	一律 3/4	—
	② 対策 ①見える化後、継続的な見える化や顕在化した課題への対策により現場改善につなげる取組み <small>※②対策のみの申請は不可、①見える化実施後に申請可能 ※②対策で採択されるには①見える化での採択が必須</small>	上限※4 500万円 下限 100万円		
DX 枠	デジタル技術を活用した生産プロセス・サービス提供方法の改善を図る取組み <small>※労働生産性の向上が必須 ※既存の業務フローの見直しが必要</small>	上限 500万円 下限 100万円	中小・組合 1/2 小規模 2/3	中小・組合 2/3 小規模 3/4
GX 枠	二酸化炭素の排出量削減に資する業務プロセスの改善や先進的な取組み <small>※二酸化炭素排出量の削減が必須 ※使用する全てのエネルギーに係る二酸化炭素排出量の把握が必須</small>			

○ 中小企業デジタル変革推進事業 3,010万円【拡充・R⑥当初】3,100万円【拡充・R⑦当初】

各種の講座の開催等を通じたデジタル化の状況に応じた段階的な支援を実施するとともに、関係機関との連携等による相談・伴走支援体制を強化

進捗状況

- ・自社課題の分析を通してDX戦略の策定やデータ活用を支援する講座の開催
- ・優良事例動画の作成、デジタル化のメリットのPR
- ・TONIOにデジタル化相談窓口設置、企業の伴走支援

令和7年度の予定など

- ・デジタル化相談窓口のコーディネーターを増員（2→3名）するとともに、商工団体や金融機関等との連携により、伴走支援体制を強化



4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

○ **脱炭素化モデル中小企業育成事業 4,665万円【拡充・R⑥当初】 6,120万円【拡充・R⑦当初】**
 カーボンニュートラルの実現に向け、県内中小企業者を対象に、再エネ・省エネ設備導入を支援

進捗状況

R6年度交付決定件数：6件 交付決定金額：1,600万円

令和7年度の予定など

- ・補助対象設備を拡充（太陽熱利用設備、地下水熱利用設備、蓄電池を追加）
- ・R7.4月頃～：募集開始

○ **富山型GX推進事業 300万円【新規・R⑥当初】 300万円【R⑦当初】**
 県内企業等におけるグリーントランスフォーメーション（GX）の実現に向けて、県で作成した取組手引書の普及・活用を通じた取組みの実践を支援

進捗状況

R6年度：県内企業の実務担当者向けセミナーを開催し、参加者と共同で富山県版GX取組み手引書を作成

令和7年度の予定など

- ・セミナー、イベント等を通じて富山県版GX取組み手引書の内容について学ぶ場を提供

対象 富山県内の中小企業

募集期間 令和6年6月3日(月)～7月5日(金)
※先着順ではありません。募集締切後に申請内容を審査します。

支援内容 最大500万円

太陽光発電設備（自家消費型） 補助額 5万円/kW 以内 主たる条件 自家消費率50%以上 ※R7年度以降の認定申請しないこと	水力発電設備（1,000kW未満） 補助率 2/3 以内 主たる条件 自家消費率50%以上 ※R7年度以降の認定申請しないこと
地中熱利用設備 補助率 2/3 以内 主たる条件 熱回収率が温水・冷水ともに0.15以上	高効率空調機器 高効率給湯機器 補助率 1/2 以内 主たる条件 省CO2削減率30%以上

補助対象設備の要件や申請方法など詳しくは県ホームページをご覧ください！
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/pages/20240603.htm>

【お問い合わせ先】富山県 商工労働部 商工企画課
 ☎076-444-9000 E-mail: shokou@pref.fukushima.lg.jp

富山県版 GX取組み手引書
 ～脱炭素社会を生き残るために～

脱炭素社会を生き抜くためのGX入門 掲載事例91社

GX対応に関する国内外の動向や幅広い業種での実践事例を紹介！

GX取組み手引書

企業が抱える課題の解決に！

GXで企業の競争力を強化！

4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

② 適切な価格転嫁の実現に向けた支援

- 価格転嫁推進事業 480万円 【新規・R⑥当初】
- 価格転嫁総合推進事業 700万円 【新規・R⑦当初】

新たに金融機関と連携した支援体制を構築するほか、セミナーや専門家派遣による伴走支援等を実施

進捗状況

・実態調査や個別ヒアリング調査の実施、専門家による助言、シンポジウムの開催

令和7年度の予定など

・金融機関と連携した支援体制（「価格転嫁推進サポーター制度」）の構築、価格転嫁セミナーの開催、専門家派遣による伴走支援



4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

③ 技術等のある企業の事業承継支援

○事業承継つなぐサポート事業 400万円【R⑥当初】 1,100万円【R⑦当初】
 県内中小企業の技術や雇用などの経営資源を次世代に引き継ぐため、事業承継に向けた取組みを支援

進捗状況

- ・事業承継に要する経費の補助
 交付決定件数：8件 交付決定金額：300万円（令和7年1月末時点）
- ・事業承継セミナーの開催

令和7年度の予定など

- ・事業承継に要する経費の補助、セミナーの開催、経営者対象のアンケート調査の実施

令和6年度
富山県事業承継つなぐサポート事業費補助金

こんな方に向けた補助制度です！

- ・事業承継に向けて、現状の課題や改善点を知りたい
- ・必要な費用が心配で、なかなか事業承継を進められない
- ・事業承継を検討している県内企業を視察したい

皆様が培ってきた貴重な技術や経営資源を後世に引き継ぐ後押しをします！

●対象要件

補助対象者	①県内に事業所を置く中小企業者 ②県内の事業を承継することを検討している後継者候補
事業区分・補助対象経費	①事業承継事業（親族内承継、親族外承継） ・初期診断委託料・課題分析の委託料・事業承継計画書の策定費用 ・事業用資産や企業価値の算出・分析費用・譲渡契約書策定費用 ・定款変更等の登記費用、第三者承継の仲介委託に係る費用 等 ※「富山県事業承継・引継ぎ支援センター」の支援を受けた事業において発生する経費が補助の対象となります。 ②視察事業 ・県内中小企業への視察旅費（交通費、宿泊費） ※「富山県事業承継ネットワーク構成機関」の推薦が必要です。
補助率	① 中小企業：2分の1以内 小規模企業：3分の2以内 ②一律2分の1以内
補助上限額	① 50万円 ② 20万円（上限額に達するまで申請回数制限なし）

○創業・事業承継支援資金「事業承継支援枠」 融資枠 4億円【R⑥当初】 融資枠4億円【R⑦当初】
 県内中小企業の事業承継時の資金繰りを支援

進捗状況

- ・融資実績：6件 8,100万円（令和6年4月～令和7年1月末）

4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

④ 防災・減災対策のための事業継続支援

- **小規模事業者事業継続力強化補助金 2,950万円【拡充・R⑥当初】 1,650万円【R⑦当初】**
小規模事業者における事業継続力強化計画の策定や、計画に基づく設備導入を支援

進捗状況

- ・R6年度：交付決定件数 7 件、交付決定金額421万円

令和 7 年度の予定など

- ・R7年度の募集を実施
- 補助率：2/3以内（地震対策に係るものは3/4以内）
- 上限額：計画策定枠20万円、計画実行枠100万円



- **県制度融資「災害対応資金」の創設 融資枠20億円 【新規・R⑦当初】**

令和 7 年度の予定など

災害発生時に速やかに中小企業の資金繰りや再建を支援するため、「災害対応資金」を常設

4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

(参考) 能登半島地震による影響を受けた事業者等への支援

- なりわい再建支援事業 45億5,000万円【新規・R⑤2月補正】 18億5,000万円【R⑥11月補正】
令和6年能登半島地震により被災した中小企業等の施設・設備の復旧等を支援

進捗状況

- ・交付決定件数：319件 交付決定金額28.3億円
(第6次募集分までの累計)

令和7年度の予定など

- ・第7次募集を実施済(1/17(金)～2/21(金))
- ・R7年度も継続して募集を実施
補助率：中小・小規模3/4、中堅1/2
上限額：3億円



- 県制度融資「震災対策特別融資」 融資枠100億円【R⑥当初】、融資枠8億円【R⑦当初】
地震により直接被害を受けた事業者や地震の影響により売上げが減少した事業者の資金繰りを支援

進捗状況

- ・融資取扱期限を令和6年9月末から令和7年3月末に延長
- ・融資実績：120件 22億円(令和6年1月～令和7年1月末)

令和7年度の予定など

- ・融資取扱期限を令和7年7月末に延長



4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

⑤ 県と(公財)富山県新世紀産業機構が一体となった総合的支援

○ とやま県産学官コーディネータ連絡会の開催

企業ニーズと大学や研究機関の持つ研究成果のコーディネート活動を行っているコーディネータ等の連携
 【機関】富山大学、富山県立大学、富山高等専門学校、県産業技術研究開発センター、
 県新世紀産業機構、富山市新産業支援センターなど

進捗状況

・令和6年度：4回開催



○ よろず支援拠点などワンストップ相談窓口体制や専門家派遣の充実

進捗状況

・よろず相談件数 R6年度 4,892件 (R7.1月時点)
 ・専門家派遣件数 R6年度 43件 (R7.1月時点)